別紙3

仮に保内･金屋でそれぞれ協議会を立ち上げるとすると、

保内地区

行政区数　21集落

人口　　7796人

地域資源や施設

ＪＲ坂町駅、高坪山、憩の森、総合運動公園、駅前商店街、国道7、113号線、清流荒川（上流）、せばの渡し、集落の獅子踊り、棒押し、大杉、県立坂町病院、総合体育館、温水プール、荒川高校、荒川中学校、保内小学校、ゴルフ場（上流）、特養たかつぼ、

地域課題

商店街の活性化、人口増加地区の地域への無関心、伝統文化の継承など

各種団体
（集落ごとに組織されているもの）
行政区
ＰＴＡ
消防団
老人クラブ
地域福祉会（地域の茶の間）
自主防災組織

金屋地区

行政区数　10集落

人口　　3128人

地域資源や施設

金屋小学校、一ツ橋陣屋跡、清流荒川（下流）、クロッカス畑、チューリップ畑、ゴルフ場（下流）、県道（旧街道）、村上幸子歌碑、荒川マリーナ、消防荒川分署、集落の獅子踊り、神楽、荒川水辺の楽校、デイサービスくろっかす、

地域課題

若年層の定住促進、ＪＡや支所がないことによる拠点の喪失、クロッカスなど花卉栽培の減少、伝統文化の継承など

各種団体
（集落ごとに組織されているもの）
行政区
ＰＴＡ
消防団
老人クラブ
地域福祉会（地域の茶の間）
自主防災組織

共通の地域課題等

清流あらかわの保全や活用
景観整備活動
子どもたちの安全安心
高齢者の元気づくり

疑問点等

※荒川地区全体を対象にした事業（あらかわ大祭など）にどう取り組んでいくか？

※スポーツ大会等は各協議会単位では開催が難しいのでは？

※保内･金屋の人口、行政区数などの差は2倍以上。交付金も同様の差が生じると考えられ、地域格差が大きいのでは？

どういう形で協議会と関係していくのか？

- 体育協会
- スポーツ少年団
- 文化協会
- 青少年育成市民会議
  こども
  ふれあい隊
- 婦人会
- 食生活改善推進協議会
- 商工会などの産業団体